

子育てのポイント!

大切なものは、意欲・心情・態度!

大山保育所 子育て講座

大山保育所では、保護者や地域の方を対象に、4月23日(土)「子育て講座」を開きました。

◎甘えと甘やかしは 違う(心情)

◎子育てには、試練はあっても失敗はない(態度)

講師に招いた三朝町社会教育委員長の横木永子さんは、子どもの育ちについて、次のような興味深いお話をされました。

子どもは、親や家族がしっかりと愛情をそそぐことで情緒が安定します。「甘え」は、子どもが信頼し受け入れられることです。「甘やかし」は、自分でしようと思うことを先取りしてしまい、子どもの意欲を阻害します。

しつけは積み重ねです。普段から子どもをほめて、しっかりと声かけをすることで意欲を持たせ、段階を追ってゆっくり成長させることが必要です。できる、できないは結果であり結果を先に言わない。「だめ」という言葉ほど、子

子どもに主体性を持たせることが大切で、うれしいときの鼻歌やスキップなど、生き生きとした姿が子どもの主体性につながります。

食べる・寝る・排泄など、できて当然と思わずに、ほめたり声をかけたりしながら、親の気持ちを伝えることで、自尊心が生まれ主体性が育ちます。



▶講師の横木さん



▲熱心に講演を聴く保護者の皆さん

どもが否定される気持ちになることはありません。時には立ち止まって、その子を受け入れることが思いやりであり思いやりを与えないと、思いやりのある子になりません。また、異年齢の子どもが一緒に過ごすことは、コミュニケーション力を養うよい機会

になります。友達のことを思い、自分のことも考えることが仲間作りにつながります。参加者からは「改めて子どもたちの気持ちや行動を、意識して受け入れていこうと思います」と、感想をいただき、とても好評でした。

建設工事を

着工!

大山地区

拠点保育所

大山地区拠点保育所の建設は、建築工事を美保テクノス(株)が、外構工事を船越建設(株)が行います。

安全を祈願しました。東日本大震災の影響を受けて資材の入手が困難な状況はありますが、来年4月の開所に向けて工事を進めていきます。工事期間中は大山支所への通行や工事車両の往来など、みなさんにご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

保育所建設工事が順調に進むことを願って、4月25日に安全祈願祭を行いました。当日は久々の快晴のもと、町関係者、教育関係者、保護者代表、施工業者など約50人が参列し、完成までの工事の



▲森田町長がクワ入れ